

# 令和4年度第3回香美市立図書館協議会 議事概要

日時 令和5年2月21日(火)  
10時00分～12時00分

場所 香美市立図書館 かみーる

出席者 委員 田島基宏(委員長)、岡村妙子(副委員長)  
山重壮一、服部雄一郎

事務局 白川景子(教育長) 黍原美貴子(生涯学習振興課長)  
門脇真里(館長)、宗石康弘(副館長)、土居正和(主幹)

内容 (1)現状報告について  
(2)各部屋の利用状況について  
(3)雑誌スポンサーについて  
(4)その他

## (1)現状報告について

委員からの質問	事務局の回答
かみーるの来館者数は6倍程となっているが、図書の貸出数は。	図書の貸出については旧図書館から1.5倍ぐらいとなっている。来館者全員が本を借りる訳ではないが、学習室等で資料として活用している。 また、貸出数を伸ばす事については今後の課題である。

委員からの質問	事務局の回答
予定していたかみーるへの来館者数と貸出数は。	当初に設定していた令和4年度の来館者数の目標数値は大幅に超える事が出来た。貸出数については、高知県の人口一人当たりの平均貸出数に届くように目標を立てている。

委員からの質問	事務局の回答
イベント開催や土日の駐車場の状況は。	大きなイベントを開催する場合には、近隣の企業に協力を得て駐車場をお借りしている。土日についても現在のところ、問題なく運営できているが来館者が多い時には縦列駐車が発生する時もある。 また、学生の利用が多くなったため駐輪場が自転車で溢れる事がある。

## (2)各部屋の利用状況について

委員からの質問	事務局の回答
グループ室の利用の仕方は。	グループ室の利用は多人数で図書館の資料を利用する事が条件となっており、窓口でもその点については説明を行っている。しかし、本来の使用目的と違う使い方をしている方も見受けられるため運用については、今後検討して行く必要がある。 なお、土日に学生がテスト勉強を行う場合には貸出を行っている。

委員からの質問	事務局の回答
グループ室の使用時間は。	1回の使用時間は2時間となっており、後に予約が無い場合は30分ずつの延長を行う事ができる。土日は、利用者が多数のため2時間で交替としている。

(3) 雑誌スポンサーについて

委員からの質問	事務局の回答
個人スポンサーはいるか。	個人スポンサーはいない。個人で購入した本を置きたいとの相談があるが、その場合には寄贈となる事を説明している。

委員からの質問	事務局の回答
来年度のスポンサーは	令和5年1月に課長を含む図書館職員が市内の事業所を回り、次年度も引き続きスポンサーになって頂くよう交渉を行いほとんどの企業から継続の返事をもたらしている。

委員からの質問	事務局
スポンサーの募集方法は。	自社のPRを行いたいと思われる事業者様に事前連絡のうえ訪問し内容を説明している。 また、中にはかみーるを応援してくれている企業やスポンサーをしたかったと言う声もあった。

(4) その他

委員からの質問	事務局
団体等への貸出は。	お出かけ図書館という事業の中で物部、香北、山田のカフェや施設等に本を置かせてもらっている。 今後も貸出場所を広げて行き市民の方の利用につなげて行きたい。

委員からの質問	事務局
読書バリアフリーサービスとは	障害をお持ちの方や読書が困難な方に向けての読書サービスである。 現在、詳細内容についてのリーフレットを作成し配布するよう準備中である。旧図書館でも大活字本やLLブックといった資料は配架していたが、かみーるでは新たに録音図書(デジタル図書)エンヴォイコネクト(デジタル図書再生機)を導入しており、今後はそれらを活用していく。

	事務局
対面音訳・録音室の利用状況は。	かみーるに対面音訳・録音室を備えた事によってオーテピアまで行かなくても録音作業が出来るようになった事が利用者から喜ばれている。 また、利用についても障害者手帳等をお持ちでない方にも聞き取り等を行った上で利用できるよう柔軟に対応していく。

委員からの質問	事務局
音訳ボランティアさんの人数は	現在、3名の方から参加の返事を頂いている事と図書館職員に1名いる。来年度は講座を受講し音訳業務を行える職員を増やして行こうと考えている。

連絡事項

・次回の図書館協議会は、令和5年5月を予定。
------------------------